

Course number		U-LAS01 10007 LJ38					
Course title (and course title in English)		西洋史 I Western History I		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Letters Professor, SATO HITOMI	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification)		History and Civilization(Foundations)	
Language of instruction		Japanese		Old group		Group A	
				Number of credits		2	
Number of weekly time blocks		1		Class style		Lecture (Face-to-face course)	
				Year/semesters		2026・First semester	
Days and periods		Tue.5/Wed.5		Target year		All students	
				Eligible students		For all majors	
[Overview and purpose of the course]							
本講義のテーマは、中世ヨーロッパのコミュニティを宗教・信仰面から考察することである。社会的動物でありかつ「個人」である人間は、個的存在様式と集団的存在様式の絶えざる緊張関係の中を生きる。だから社会的生の基盤には、他者とのつながりを創り、断ち切り、結び解き直す経験の集団的蓄積がある。私たちは他者とともに「こう生きたい」と望み、共同性のありようをイメージするが、その基盤にある価値観や感情は人類の歴史的経験に根差している。中世ヨーロッパのコミュニティは、その不可欠の一角を占める。本講義では、キリスト教的基礎づけの上に聖俗を接続し、ユニヴァーサルな世界とローカルな世界をつなぎ、個と全体の関係に一つの定式を与えた中世ヨーロッパのコミュニティが、なぜ、どのようにして生まれ、いかに展開したのかを、宗教との関連の諸相から考察する。							
[Course objectives]							
(1) 中世ヨーロッパの宗教的コミュニティの基本的特徴を理解する。 (2) 本講義のテーマに関連する西洋中世史の基本的事項を理解する。 (3) 中世ヨーロッパ史に関する参考文献を適切に活用することができる。 (4) (1)～(3)に基づく自らの考察を自らの言葉で適切に表現することができる。							
[Course schedule and contents]							
基本的に以下の計画に基づき進めるが、状況に応じて変更することがある。 1. イントロダクション 2. キリスト教の共同体理念 3. 古代末期の司教と地域社会 4. 中世初期の司教と都市 5. 修道制の誕生と展開―愛と禁欲の共同体 6. クリュニー修道院―生者と死者の共同体 7. 教会改革 8. 教会組織と教区共同体 9. 隠修士の孤独とコミュニティ 10. シトー会 11. 托鉢修道会 12. 異端の創出―選びの共同体 13. デヴォーティオ・モデルナとコミュニティ 14. 共同体と宗教改革 15. フィードバック							
Continue to 西洋史Ⅰ(2) ↓ ↓ ↓							

西洋史 I (2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

平常点（毎回の授業時の小課題70％）と期末試験（30％）により、到達目標の達成度に基づき評価する。

[Textbooks]

Not used

授業中に参考資料を配布する。参考文献についても随時指示する。

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業中に紹介する参考文献や史資料を適宜あわせて読むこと。

[Other information (office hours, etc.)]

メールアドレスは以下です。

sato.hitomi.5k@kyoto-u.ac.jp

[Essential courses]